

人の動き (11月1日現在)
人口 118,275 (+168)
男 56,857 (+116)
女 61,418 (+52)
世帯数 41,060 (+89)
() 内は前月との比較

発行 山口市役所
編集 企画部広報課
印刷 高田印刷



登校する小学生たちの吐く息も一段と白くなり、ストーブやコタツを使用する季節になりました。火災の発生しやすいシーズンを前に11月16日、アーケード街一帯では、消防署員や商店街の関係者ら11台の車両と300人が参加して消防演習が行われました。午前9時、民家から出火したとの想定で始まった訓練は、火災の通報、初期消火などのほか、アー

大火災も想定し 消防訓練を展開

11月16日、アーケード街

ケードが煙道となって、延焼拡大し大火になった場合も想定して大がかりな訓練が行われました。アーケード街での火災は、建物だけでなく人命にかかわる重大な被害につながるだけに、参加者は負傷者の救出や避難誘導に、真剣に取り組んでいました。「心で用心、目で用心、火の用心」これから寒さに向かいます。火の取り扱いには気をつけましょう。

表彰 団体を表彰 市民会館で

五十八年度市表彰受彰者の表彰式が十一月二十一日、市民会館小ホールで行われ、堀市長から受彰者一人ひとりに表彰状と記念品を手渡し、功績をたたえられました。この制度は、「市表彰規則」に基づき、自治、芸術文化、社会事業、保健衛生事業、体育事業など各分野で功績のあった個人、団体を表彰するもので、今年度の受彰者は四十二人と八団体です。(敬称略)

自治功労者 九人

▽小野正廣(61・小鯖)▽勝間田八郎(65・湯田温泉三丁目)▽児野隆(67・大内)以上、十六年間にわたり、市議会議員として市政の発展に尽くした。

▽(故)今井榮(上宇野令)二十五五年間にわたり、農業委員会委員(会長六年)として農政の発展に尽くした。

▽原田良雄(58・葵二丁目)二十二年間にわたり、吉敷地区下東町内会長として地域の発展と市政の円滑な運営に尽くした。

▽直木清志(77・吉敷)二十年間にわたり、吉敷地区木崎町内会長として地域の発展と市政の円滑な運営に尽くした。

芸術文化功労者 二人

▽(故)梶山亀久男(吉敷)県指定無形文化財鷺流狂言の保持者として、その保存と後継者の指導育成に努めた。

▽宮崎莊作(83・楠木町)多年にわたり、書道を研さん、後進の指導育成に努め、芸術文化の向上に尽くした。

社会事業功労者 十二人

▽石川タツエ(65・宮野)▽加藤健一(76・宮野)▽兼安俊子(68・上宇野令)▽高木武夫(72・仁保)▽長谷萌子(70・大内)▽中村丈一(74・佐山)▽大森仁祐(66・秋穂二島)▽廣石雪子(68・後河原)▽村岡康弘(47・秋穂二島)以上、十五年間にわたり、民生児童委員として社会福祉事業の振興発展に尽くし民生の安定に寄与した。

▽岡本春雄(75・鑄銭司)▽古野隆行(68・吉敷)以上、二十一年間にわたり、市協力委員として市政の発展に尽くした。

▽竹内久一(72・本町一丁目)▽渡邊敏雄(76・大内)以上、十年間にわたり、市協力委員として市政の発展に尽くした。

▽大隅静馬(54・三和町)十七年間にわたり、市協力委員として市政の発展に尽くした。



各分野で活躍された人や団体に、堀市長から表彰状と記念品が贈られました

体育事業功労者 一人

▽梅本高(65・湯田温泉五丁目)二十八年間にわたり、市体育協会会長をはじめ、体育団体役員として体育事業の振興発展に尽くした。

産業功労者 二人

▽田中繁一(76・佐山)十五年間にわたり、佐山土地改良区理事長として佐山地区の農業の振興発展に尽くした。

▽藤本吉郎(63・米屋町)多年にわたり、商店街連合会会長をはじめ、商工会議所副会頭、協同組合米屋町振興会理事長等商工業関係団体の役員として地域商工業の振興発展に尽くした。

篤行者 二人・二団体

▽杉山和子(54・今井町)昭和五十七年十月から国鉄湯田温泉駅の便所や広場を清掃し、自費で花を生けるなど地味な奉仕活動を続け、明るい社会づくりに尽くした。

▽野田四郎(64・穂積町)十八年間にわたり、毎月二回休業日に山口よしき病院入院患者の散髪無料奉仕、また、五年間にわたり、毎月一回休業日にふしの学園入園生の低額散髪奉仕をするなど恵まれない人々への地道な奉仕活動を続けた。

▽中村女子高等学校家庭クラブ(駅通り一丁目)▽野田学園高等学校インターアクトクラブ(野田)以上、多年にわたり、福祉

字病院看護部長等の職を通して保健衛生の向上と後進の指導育成に尽くした。

▽中原常子(55・嘉川)三十七年間にわたり、助産婦及び母子保健推進員として母性の尊重と乳児の健康増進に努め、母子保健事業の推進に尽くした。

12月は「納税強化月間」です

市民のみならず納めていただいている固定資産税・市県民税・軽自動車税等の税は、道路や公園、下水道の整備、学校教育、福祉等に幅広く使われています。

しかし、最近、市税の未納の方があります。税金を完全に納めていただくことによって、これらの重要な事業も所期の目的を達成することができるようになります。

そこで市では、公平の原則の立場から、強制的な措置も採用していく予定にしておりますので、納期内に完納されるようお願いいたします。また、どうしても期限内に納められない方には、市の係員が納付方法について相談に応じますので、お気軽に納税課までご連絡ください。

なお、十二月を「納税強化月間」に定め、電話や夜の訪問等でみなさんの納税を積極的にすすめていくことにしておりますので、ご協力をお願いします。

市税の納税には、便利な「口座振替」があります。手続きは、印鑑をご持参のうえ、最寄りの金融機関に申し込んでください。

58年度 42人8 11月21日

優良勤労者 一人

▽近森博次(61・駅通り一丁目) 三十六年間にわたり、職務(洋服仕立て)に精励し、豊かな経験のもとに、後進の指導育成に努めた。(株式会社前田洋服店勤務)

寄付功労者 四人・三団体

▽兼行奉作(53・前町) 実父の忌明けに際し、市政発展のために百五十万円▽重富幾夫(67・平川) 鴻南中学校に吹奏楽器(二百五十万円相当)▽中野政枝(74・緑町) 教育資金として百万円▽吉田虎禪(69・東京都) 絵画(紅梅)平川敏夫作(四百八十万円相当)▽大隅企業(神田町) 観光事業資金として百万円▽株式会社技工(緑町) 視覚障害者のための福祉施設建設資金として二百万円▽山口ロータリークラブ(湯田温泉四丁目) 言語聴聴訓練器(二十八万円相当)

優良団体 一団体

▽ひまわりの会(糸米二丁目) 五年間にわたり、福祉施設の訪問や在宅ねたきり老人の入浴手伝盲人ガイドヘルパー、募金の協力など幅広いボランティア活動を続け、明るい社会づくりに貢献した。

及び「あいさつ道路」啓発板多数(三十万円相当)

受彰は会員の和

「ひまわりの会」

「ひまわりの会」会長佐賀ミチ子さんは「主婦が自分の自由な時間を何かに役立てばとごく当り前のことをしてきただけです。受彰も会員三十四人の和のお陰です」と受彰を謙虚に受けとめておられます。



十一月十三日第二回山口市ボランティアの集い、交換会で

山口県選 田口克巳さんらに

社会事業や芸術文化、教育

などの各分野で県民生活の向上に尽くした人(団体)に贈られる本年度の県選奨受彰者が決まり、十一月十八日県自治会館で選奨式が行われました。この選奨に、山口市から次の七人と一団体が受彰しました。

(敬称略)

〔芸術・文化功労者〕

▽田口克巳(64・元町・県芸術文化振興奨励賞選考委員・画家)〔社会事業功労者〕

▽小林正人(74・下市町・県人権擁護委員連合会長)

〔教育功労者〕

▽西村一夫(72・秋穂二島・小郡町教育委員会教育長)

▽中村啓造(82・下市町・山口

和裁専門学校設置者

〔衛生功労者〕

▽益本萬壽子(60・糸米二丁目・栄養士)

〔交通安全功労者〕

▽石津謙太郎(77・白石二丁目・山口交通安全協会会長)

〔産業功労者〕

▽三宅康雄(56・中央二丁目・県ビルメンテナンス協会会長)

〔優良団体〕

▽鷺の舞保存会(堂の前町・会長津守忠夫)

1月16日、正午スタート 市駅伝競走大会

第三十五回市駅伝競走大会を次のとおり開催します。

ふるってご参加ください。

■日時 一月十六日(月)午前十時三十分開会式(市民会館広場)、スタートは正午

■コース 市民会館→四・六→宮野中→三・一→旧ビラ

■コース前→一・〇→県林業センター前→三・九→仁保小→三・二→丸山公民館

■コース前→三・四→経済連加工場前→三・一→市民運動広場

■コース前→七区間二十三・三→種別 地域、職域、職域二、一般、学生、女子、の六部

■参加資格 市内在住または市内に勤務する人

■申し込み 十二月二十六日までに市教育委員会体育課(亀山町二一〇(22)411)へ

市民新年互礼会

新しい年の門出をみんなで祝うため、市民新年互礼会を次のとおり開催します。

多数ご参加ください。

○日時 一月五日 午前十一時三十分～午後〇時三十分

○場所 市民会館小ホール

○会費 千円(申し込み時に納入願います)

○申し込み 十二月二十日まで

に、市役所玄関受付および各出張所、または山口商工会議所へ

○主催 市・山口商工会議所

水道管に冬じたく



水道管はさんむがり屋さん

水道管の冬じたくはもうお済みになりましたか。

水道管がむき出しになっているところや北向きにあるところ、風の強いところは、早目に「防寒策」を講じてください。

冬じたくは、簡単にできる「冬じたく」は、手近にある毛布、綿布、なわなどを水道管に巻きつけ保温します。また、発泡スチロールの内部をくり抜いて、蛇口をカバーするのもよいでしょう。

凍ったときの応急処置は、凍って水が出ないときは、蛇口を開いて、凍ったと思われる部分に布やタオルを巻きつけその上からゆつくりとぬるま湯をかけてください。急に熱湯をかけると水道管が破裂したり、蛇口をいためることがあります。また、破裂したときは、止水せんを止めて水道局または市指定の水道工事店にご連絡ください。

水道の新設・増設工事 申し込みは十五日まで

水道局では、年末の繁忙期を迎え、水道工事を円滑にするため、水道の新設、増設などの工事の申し込みは、十二月十五日で締め切りますので、早目に市指定の水道工事店にお申し込みください。

〔公告〕昭和五十八年十一月三十日をもって山口市水道局給水装置工事指定業者のうち、第一総業設備機器株式会社の指定を取り消しました。

国民健康保険・国民年金 納付額証明書を発行します

昭和五十八年一月から十二月までに納めた国民健康保険と国民年金の保険料の「納付額証明書」を五十九年一月に配布する納付書(国民健康保険料八期分・国民年金保険料四期分)に添付してお届けします。

この証明書は、所得税、県市民税の申告に必要です。申告時にご利用ください。

なお、保険料を前納した人や途中で資格のなくなった人、未納保険料のある人、または証明書発行までに納めた保険料の金額が必要なのは、市保険年金課または最寄りの出張所へおたずねください。

山口市の次代を背負うのは、子供たちです。子供たちが自由に健康に伸び伸びとおおらかに育つかどうかは、現代の大人たちの責務です。

子供たちの自主性と創造性を育成し、ゆとりのある、しかも充実した学校教育の中で豊かな人間性を育てるため、市では、プレハブ校舎の解消や老朽校舎の改築など学校施設の整備を年次計画に基づいて実施しています。

そこで、今回は、現在、建設が進められている小鯖小学校、大内中学校、宮野中学校の校舎増改築やプレハブ校舎などの現況、今後の課題を市教育委員会にたずねてみました。



プレハブ校舎の解消をめざし、建設が進む大内中学校の校舎増改築工事。新校舎は鉄筋コンクリート造3階建て、普通教室を9教室、特別教室を3教室新設します

小鯖小学校など 3校の校舎増改築

山口市の市立小、中学校は、二十七校（小学校が十七校、中学校が十校）あります。
このうち、今年度は、老朽校舎の増改築として、小鯖小学校、プレハブ校舎の解消として、宮野中学校と大内中学校の増改築を行なっています。
三校の増改築費は、備品を含めて、約四億二千万円で、建設

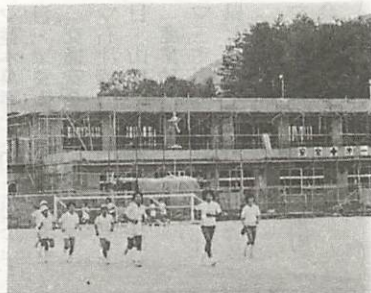
学校施設の整備進む 校舎の増改築や用地の取得

の概要は次のとおりです。
■小鯖小学校校舎増改築
・鉄筋コンクリート造二階建、

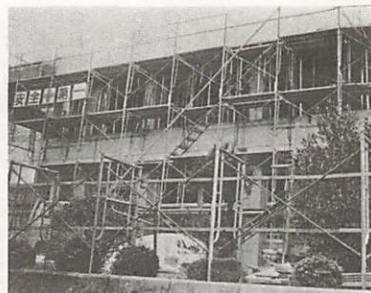
一部平屋建（管理部、家庭科室、視聴覚室、保健室）
・延建物面積 七一四平方メートル
■宮野中学校校舎増改築
・鉄筋コンクリート造二階建（普通教室二、教育相談室、教材室）
・延建物面積 二八二平方メートル
■大内中学校校舎増改築
・鉄筋コンクリート造三階建（普通教室九、音楽室、美術室、技術室）
・延建物面積 一、四一五平方メートル

プールの新設や嘉川小 大内中の用地を取得

校舎の増改築のほか、今年度の小、中学校施設の整備事業として、二島中学校のプール（二十五坪、六コース）建設と嘉川小学校、大内中学校の用地取得



小鯖小学校の校舎増改築



宮野中学校の校舎増改築

を計画しています。

二島中学校の水泳プールは、八月十五日号の市報で紹介しましたように、八月三日にしゅん工式が行われました。この二島中学校の水泳プールは、水量の確保が困難なために、建設が遅れていたもので、山口・小郡地域広域水道事業の市内南部地区への給水により、建設が可能となりました。建設費は三千二十五万円でした。

また、学校用地の取得は、山口市土地開発公社により行われ、嘉川小学校用地として、約三千八百平方メートル、大内中学校用地として約二千四百平方メートルの取得を進めており、大内中学校用地については、十一月二十日現在ほぼ買収を終えています。取得した用地は、運動場や、校舎建設用地となります。



湯田・神田町の国道九号バスバス沿いに装い新たに「防長青年館」が完成しました。

湯田 神田町 防長青年館

湯田・神田町の国道九号バスバス沿いに装い新たに「防長青年館」が完成しました。三階には会議室、中ホール、図書資料室、四階には宿泊室が設けられています。
延面積は約三千平方メートル。
山口市青年団連合会の藤井栄治会長は、「建設に寄せられた市民のご芳志に深く感謝し、地域づくりの拠点として、大いに役立たい」と、その抱負を語られています。



「私たちのまち山口」 湯上中の郷土史研究

旧防長青年館は、昭和十二年市内春日山の地に建設され、以来、四十五年の長きにわたり山口県下の青年の城として、その役割を果たしてきましたが、館の老朽化が激しく、このたび、新館の移転建設となったものです。新館は、鉄筋コンクリート四階建て、一階にはレストラン、管理入室・浴室、二階には、会議室・青年団体事務室、青年団談話室、大ホール・会議室、三階には会議室、中ホール、図書資料室、四階には宿泊室が設けられています。
延面積は約三千平方メートル。
山口市青年団連合会の藤井栄治会長は、「建設に寄せられた市民のご芳志に深く感謝し、地域づくりの拠点として、大いに役立たい」と、その抱負を語られています。

市では、毎週日曜日午前十一時五十分から五十分、T

YSテレビで「私たちのまち山口」を放映しています。
十二月十八日から来年一月十五日までの毎日曜日は、湯上中学校の生徒たちが、ゆとりの時間を利用してふるさとの歴史と自然を研究する集団学習の模様などを放映します。
郷土に伝わる民話・伝説・芸能や道端にある石の神仏などを調査研究していく湯上中生徒の活動をテレビをとおして紹介していきます。

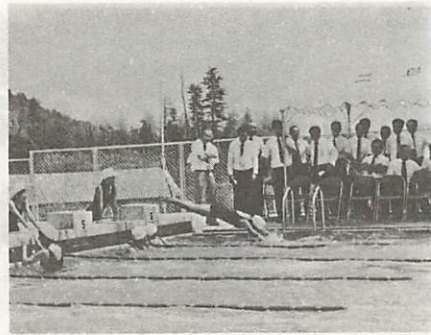
(5)

小・中学校児童生徒数
昭和58年5月1日現在

学校名	児童生徒	学級
仁保小学校	270	9
大内小学校	1,587	38
小宮小学校	452	12
野殿小学校	1,118	28
大石小学校	1,121	30
湯田小学校	817	25
良城小学校	1,080	28
大歳小学校	780	20
平川小学校	853	23
陶川小学校	923	24
名田小学校	180	6
田島小学校	157	6
銭司小学校	264	8
二島小学校	309	12
嘉川小学校	326	11
興進小学校	318	11
佐山小学校	258	7
仁保中学校	127	4
大内中学校	731	17
野殿中学校	469	12
大石中学校	518	15
湯田中学校	360	12
鴻南中学校	428	11
湯上中学校	973	23
二島中学校	325	9
西中学校	162	6
	455	12

目標整備水準

		55年現況	60年目標
小学校	児童数	10,031人	11,204人
	学級数	277	310
	非木造校舎面積	22,850㎡	43,119㎡
中学校	生徒数	29,026㎡	17,694㎡
	学級数	4,076人	4,878人
	非木造校舎面積	112	127
		15,809㎡	29,709㎡
		12,016㎡	6,016㎡



8月3日にオープンした二島中プール

夏は暑さが、冬は寒さがひどく、壁が薄いため、隣の教室の声や音が聞えてくるといった欠点があります。このため、市では、昭和五十三年度からプレハブ校舎の解消に努め、今年度事業完了後、

従来の、教育施設の整備は、量的な不足の解消に主力が注がれました。今後の整備には、質的な向上にも配慮が望まれます。昭和六十年度を目標とする市

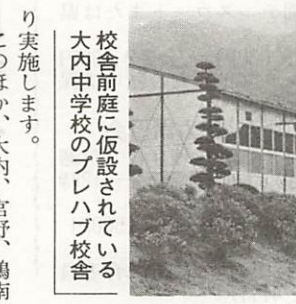
質的な向上にも配慮

の基本計画では、木造校舎を順次、非木造（鉄筋コンクリート）校舎に改築するなど、小中学校施設整備の整備水準として、次の目標を掲げています。

市立小・中学校、二十七校の児童・生徒数と学級数は、左表に掲げるように大小さまざまです。学校施設を整備する場合、児童・生徒数の大小、さらに増減動向は、校舎の老朽度とともに大きな要素となります。山口市の児童・生徒数は、小

学校が今年度、中学校が昭和六十二年度にピークを迎える予定です。プレハブ校舎の解消「今後とも年次計画で」プレハブ校舎は、宮野、大内、平川小や鴻南中学校など、児童生徒数の急増に対応するため、仮設の校舎として建設しました。

残るプレハブ校舎は、湯田小の特別教室二と銭司小の普通教室一・特別教室一、佐山小の特別教室一、仁保小の特別教室一、宮野中の特別教室三、鴻南中の特別教室一の六校十一教室となります。また、老朽校舎の改築については、五月一日現在、小学校で延建物面積約七千九百平方メートル、中学校で約二千平方メートルが、県査定による老朽認定を受けており、この改築も、年次計画により実施します。



校舎前庭に仮設されている大内中学校のプレハブ校舎

児童・生徒数の動向
中学校でのピーク
昭和62年度



ぐるぶ

仁保オーディオ同好会

「マイク1 マイク2 マイク3 ミキサー 自作ディバイザー エコーチェンバー……」といった器材の組み合わせ図が黒板に書かれ、リーダーの手際よい説明のもとに、十一月二十三日、仁保地区で行われる「大農業まつり」の「ど自慢大会」の会場音響装置計画が検討されています。



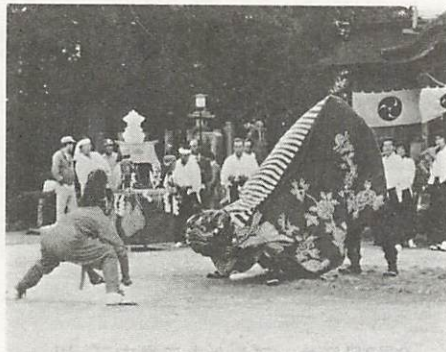
器材配置の概略は、マイクが七本、ミキサーが三個、スピーカーが八個と、プロ並みの会場設計となつています。仁保地区に、オーディオ同好会が発足したのは、昭和四十九年。今では、レコードを鑑賞するだけでなく、地区内で行われる、成人式や春の奉賛会、運動会、敬老会、大農業まつりなどの音響部門の裏方として、諸行事の盛り上げに一役を担っています。

「ミニジックやクラシックなど、約二十曲を鑑賞しています。会長の山本一彦さん（二貫野・30）と会計係の古屋純二さん（東園・32）に、会の発足動機や会員の状況などをたずねると、「会結成の動機は、オーディオ愛好者が地区内に増えていた矢先、新しい公民館ができたことが契機となり、会員は十二人。平均年齢は二十六歳。当初は女性会員もいたが、現在は男性ばかり」とのこと。発足以来、手作りのスピーカーなど二十組を製作するなど、多いときは八十個のスピーカーを配置した野外コンサートを実施し、より良い音をより多くの人に提供しています。会の年長者・吉広利夫さん（両浴・35）は「会員間では、年齢もかなり違うが、年齢差を感じないつき合いをしている」と、語られ、会員宅への訪問もしばしば行われています。

代神楽舞の奉納 小鯖八幡宮 秋祭り

小鯖八幡宮の秋祭りが十月三十日、宮の馬場の八幡宮境内で行われ、県無形民俗文化財に指定されている「代神楽舞」が奉納されました。

この代神楽舞は、江戸時代初期に、氏子を伊勢に参らせ伝承をうけたと伝えられています。



笛や太鼓・鉦の音に合わせて鼻舞と呼ばれる赤装束の子供が獅子をからかったり、しつた激励する情景が繰り返りひろがられていきます。

鼻舞が右手に扇、左手に傘を持ち、獅子を冠つて人の肩に立つ継獅子の場面です。は、奏曲は一段と激しくなり、舞も最高潮に達します。

この間、摺粉木を持ったひょうげ爺、杓子を持ったおたまの舞は人生和楽のひな形として、ユーモラスな動作で境内に集った人たちの笑いを誘います。

この日のために、古屋則敏さん(70)ら保存会の人たち三十人は、猛練習を重ね、今に伝わる伝承芸能を披露してくれました。

北方領土に関する写真・標語の募集

- テーマ 北方領土の早期返還を求める国民の願いと、返還要求の声を一層高めることを示すもの
- 写真 カラー、白黒を問わずキャビネ以上四ツ切まで。必ずネガを添付し、組み写真の場合は5枚以内で、作品はテープでつなぐ。応募枚数は自由、作品には、住所、氏名、性別、年齢、電話番号、職業、撮影日時・場所、データ(カメラ、レンズ、絞りF、シャッター、フィルム名)と説明などを明記
- 標語 官製ハガキ1枚に1句記入(1人何枚でも可)し、住所、氏名、性別、年齢、電話番号、職業を明記
- 応募細則 応募作品は未発表で自作のもの。作品は返却しない。使用権は本協会に帰属する
- 応募期限 12月31日まで
- 送り先 特殊法人北方領土問題対策協会(〒102東京都千代田区平河町2-4-4第一東栄ビル2階☎03-263-7691)へ
- 山口県立衛生看護学院学生募集
- 募集人員 保健婦科40人、助産婦科20人、看護婦科(1部・2部とも)50人
- 修業年数 保健婦科・助産婦科1年、看護婦科(1部)3年、(2部)2年
- 願書受付 保健婦科・助産婦科昭和59年1月10日～1月25日、看護婦科昭和59年1月10日～1月31日
- 試験期日 保健婦科、昭和59年2月1日・2日、助産婦科、昭和59年1月31日、看護婦科(1部)、昭和59年2月9日・10日(2部)、昭和59年2月7日・8日
- 問い合わせ 山口県立衛生看護学院(防府市大字西佐波令2436☎0835-23-1920)へ

山口レディーステニスクラブ 59年度軟式テニス新会員募集

- 対象者 女性(初心者歓迎)
- 練習日時 毎週月・木曜日、午前10時～12時(昭和59年1月から)
- 場所 維新公園テニスコートまたは県体育館
- 会費 6ヵ月10,000円、入会金2,000円
- 申し込み 同クラブ世話人の弘川美保子さん(☎22-0428)へ

体力づくりインディアカ講習会

- 日時 59年1月10日～3月9日(毎週火曜日・全10回)午前9時30分～12時
- 場所 県体育館(中園町)
- 対象者・受講料 一般市民・1,500円
- 持参品 運動服、上履、タオル
- 申し込み 12月20日までに市教育委員会体育課(☎22-4111)へ

ふるさと山口

一人ひとりが「ロクロー」をまわし、制作一筋、ほかのことは何も考えずに、練り、作りあげたものはそれぞれに個性をもち、美しいかたちとなって机の上に並べられています。

周防国「賀宝郷」(西暦九百年)の名を伝える嘉川地区の嘉宝焼は十五年前からはじめられ、昭和四十九年に嘉川老人クラブ(村田潔会長・下高根)が引き継ぎ、いよいよ本格的になりました。

一日目は素焼き、二日目本焼き、三日目窯出し、反省会と十六人の会員が集まり、なごやかに時は過ぎてゆきます。花器や湯のみ、抹茶茶碗、来年のえとのねずみなどを前にして会員の原田博明さん(原)は「自分に納得するものは年にかぞえる程も出来ないものです。窯出しするとき、色あいの予期しないものが出るのが楽のしみ」と語られます。

嘉宝焼の味わい深い作品が、毎月五十点、窯から取り出されてゆきます。



嘉宝焼の製作一筋に 嘉川老人クラブ

人権週間 12月4日～10日

「講演と映画の集い」 「人権相談所」の開設

- 十二月四日から十日までは「人権週間」です。
- 今年は、世界人権宣言が採択されてから三十五周年にあたります。山口地方事務局と県人権擁護委員連合会では、この週間にちなみ、次の行事を行います。
- 講演と映画の集い
- 日時 十二月九日(金)午後一時～四時
- 場所 県社会福祉会館大講堂(大手町)
- 演題・講師 「容認を求めると子どもたち」・河内美舟先生
- 映画 「結婚」
- 入場料 無料(定員四百人)
- 人権相談所
- 日時 十二月十四日(水)、二十八日(水)午後一時～三時
- 場所 市福祉センター
- なお、相談は無料で、秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

九州三社初もうで 参加者を募集します

- 市営バスでは、日本交通公社と共催で九州三社(太宰府天満宮・宮崎八幡宮・宮地獄神社)初もうで会員を募集します。
- 期日 昭和五十九年一月三日(火)
- 集合 午前六時五十分までに市民会館小ホール入口
- コース 市民会館(午前七時出発)→太宰府天満宮(自由食)→宮崎八幡宮→宮地獄神社→市民会館(午後六時着)
- 申し込み 十二月二十四日までに、市交通局営業課 光係(☎22-2555)または、日本交通公社山口支店(☎24-2369)へ

市民ホールを閉鎖 衛生課の事務室に

十二月下旬より、庁舎の増改築工事のため、議会棟一階の市民ホールは一時閉鎖し、衛生課の事務室となります。

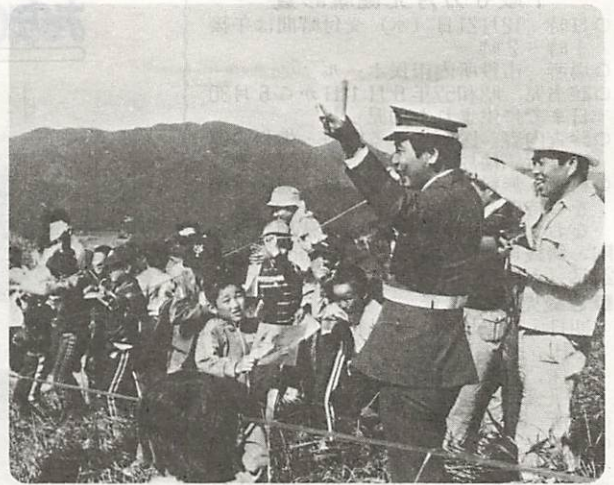
期間は、約一年の予定です。市民の皆さんに大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

なお、一歳六ヵ月児健康診査や健康相談等の場所変更については、一月一日号で詳しくお知らせします。

(7)



建設進む、山陽自動車道
山陽自動車道の花ヶ岳トンネルの貫通式(鑄鉄司)防府市切畑間九六六(六)が十一月十八日、堀市長ら関係者六十人が出席して行われた。同自動車道は、瀬戸内側の主要都市を結び、六十年に完成の予定。



▲吉敷子ども会、東鳳山で秋を楽しむ
吉敷子ども会では10月23日、東鳳山登山を行い、幼稚園児・小学生と父母など600人が参加した。全員が元気に登頂し、昼食後、交通安全クイズやゲーム・草すべりなどに楽しい一日を過ごし、深まりゆく秋を満喫した。

もく浴実習に、お父さんも大奮闘
中央公民館では、九月二十七日から十一月二十九日まで全十回に渡って「明日の親のための教室」を開いた。参加者は十組の新婚夫婦二十人。もく浴実習では、近くお父さんになる男性も、きこかない手で大奮闘。



▲木町町内会、香山公園をクリーンに
11月20日、青少年社会奉仕活動の一環として、市内各地の河川や公共施設のクリーン作戦が、展開された。香山公園では、木町町内会の人たち約200人が、午前10時から2時間に渡って、落ち葉やゴミ・空き缶などを収集した。



▲保育園児ら、図書室開きを祝う
大内公民館では十月二十六日、図書室開きを行った。大内保育園児ら五十人が出席し、くす玉を割り図書室開きを祝った。同図書室は、寄贈を受けた本など二千冊の蔵書でスタートした。



同和問題を考える

前号でとりあげた「同和問題」は、「同和地区」の人たちの問題ではなく、自分自身も強いかわりをもつ問題であると思う」とした県民の意識調査で、どういふ点でかわりをもつと考えるかをきいた結果は、「結婚のことでかわりをもつ可能性がある」が最も多く「人間はみんな平等である」(基本的な人権の尊重)「差別はよくない」

同和問題と私とのかかわり(2)

「結婚問題が起こったら」

の尊厳と両性の平等についてのべています。また、人生の門出であるべき結婚式は、家族や親族はもとより、周囲の人々の祝福を受けて行われるのが当然でありましょう。こうした結婚の問題は「私」をとりまく日常生活の中で常に起こり得る事例です。結婚は、人生における最も重要な節目の一つで、それだけに周囲の人々にとって相手方がどんな人格の持ち主であるかは注目の的でしょう。ところが、双方のうち一方が同和地区出身であった場合どうでしょう。二人は相手を信じあつて選んだ人だけに双方とも結婚の意志は固く、現代の若者は周開より反対された場合、逆に不合理な結婚差別の解消に立ち向かうでしょう。この場合の「私」は、何が何でも絶対反対から——自然の姿での祝福まで微妙な対応が想像されます。



同和問題を考える

ここにおいて、同和地区をはじめ、すべての地区における同和啓発の必要性が強調されます。私たちは、同和問題を正しく理解し、社会の中に根強く残っている不合理な部落差別をなくし、人権尊重を貫く同和教育の研修会などに進んで参加し、さらに学習を深める必要があります。

1歳6カ月児健康診査

- 日時 12月21日(水) 受付時間は午後1時~2時
 - 場所 市役所内市民ホール
 - 該当児 昭和57年6月1日から6月30日までに生まれた幼児
 - 診査内容 医師による内科・歯科の健康診断、検尿、身体測定、保健指導
 - 料金 無料(受診者は、母子健康手帳をご持参ください)
- なお、嘉川・佐山・名田島・秋穂二島・陶・鑄銭司地区の幼児は、昭和59年1月24日(火)に陶隣保健館で行います。

■3歳児健康診査

- 期日・対象地区 12月14日(水)・大歳、湯田、平川、吉敷、白石、12月21日(水)・仁保、大殿、小鯖、宮野、大内、名田島(受付時間は午後1時~2時)
- 場所 山口保健所(葵二丁目)
- 該当児 昭和55年12月生まれの幼児と過去の未受診者で4歳未満の幼児
- 料金 無料(受診者は、母子健康手帳をご持参ください)

聴覚障害者の参加による人形劇「京太郎の唄」山口公演

- 日時 12月11日(日)、午後1時~午後6時30分~(昼・夜2回公演)
- 場所 県教育会館ホール
- 入場料 前売券1,300円、親子券(大人1人・小学生1人)2,000円、当日券1,500円
- 上演劇団 「デフ・パペットシアター・ひとみ」
- 問い合わせ 県ろうあ連盟事務局(県身体障害者福祉センター内 団体事務室②23-2285)へ

■県農業大学校学生募集

- 教育課程・修業年限 本科(園芸部・野菜、花き、果樹の各専攻、畜産部・酪農、肉用牛の各専攻)・2年、研究科(本科に同じ)・1年
 - 募集人員・資格 本科40人・高卒以上、研究科10人・短大卒以上
 - 願書申込期間 昭和59年1月4日~1月31日
 - 試験日 昭和59年2月15日(火)
 - 試験科目 数I、現代国語、論文、面接、適性検査、体力テスト
 - 問い合わせ 最寄りの農業改良普及所または県農業大学校(〒747防府市牟礼318 ⑧0835-38-0510)へ
- *県農業大学校では、59年4月から本科の課程を短大卒業資格が取得できる新農大に移行する予定で、準備が進められています。

お知らせ



年末を迎え、車の混雑が一段と激しくなります。ゆとりある運転で交通安全に努めましょう

年末・年始は、気ぜわしさを気のゆるみから、お互いに安全確認がおろそかになり、毎年、死亡事故や重傷事故が多発しています。

交通ルールを守り、ゆずり合の精神で、年末・年始を無事故で過ごしましょう。

- 安全速度は、必ず守る。
- 飲酒運転・過労運転は、絶対
- 歩行者の皆さんへ
 - 道路を横断するときには、必ず一旦止って安全確認をする。
 - 横断歩道のあるところでは、必ず横断歩道を渡る。
 - 車の直前直後を横断しない。
 - 酔っぱらってのふらふら歩きはしない。
- 道路へのとび出しや幼児のひとり歩きはしない。
- 自転車利用者の皆さんへ
 - 一列で道路の左端を通る。
 - 「自転車歩道通行可」の標示がある道路では、歩道を通る。
 - 道路へ出るときや見とおしの悪い交差点では、必ず一旦止まって安全を確認する。
 - 夜間は、必ずライトをつける。
 - 飲酒運転はしない。

年末・年始を無事故でみんなて守ろう交通ルール

にしない。

■犬の登録と予防注射を忘れずに

秋期狂犬病予防注射は、お済みでしょうか。生後3ヵ月以上の犬は、年1回の登録と春・秋の年2回の予防注射が義務づけられています。一般注射は終了したので、まだ注射を受けていない犬は、最寄りの獣医師さんのところで受けてください。個人医注射料金は2,100円(登録料・年1回2,100円)です。

小野田技能開発センター職業訓練生募集

- 科目・人員 電気機器科・15人
- 訓練期間 1年(59年1月から)
- 対象者 離職者、転職者等で新たな職業に就こうとする人
- 受講料 無料
- 申し込み 12月10日までに、山口公共職業安定所(②22-0043)または小野田技能開発センター(⑧08368-3-3343)へ

■県歯科衛生士学院学生募集

- 試験日 一次募集1月21日・22日、二次募集2月18日・19日
- 試験場 県歯科衛生士学院(吉敷)
- 受験資格 満18歳以上満25歳未満の女子で高等学校卒業者および昭和59年3月卒業見込みの者
- 出願期間 一次募集昭和59年1月14日まで、二次募集昭和59年2月13日まで
- 問い合わせ 県歯科衛生士学院教務課(吉敷下東②23-1820)へ

■お正月料理講習会

- 日時 12月9日午前10時~12時
- 場所 県婦人会館(温泉五丁目)
- 会費 前売券400円(当日券450円)
- 主催 婦人の友愛読者山口友の会
- 問い合わせ 西岡よきさん(②28-0623)または松浦フサ子さん(⑧083989-3741)へ

暖房用電気器具

取扱いに気をつけて

- ホームコタツや電気毛布等を使用する季節になりました。電気事故防止と暖房用電気器具の取扱について、次の点に注意しましょう。
- (ホームコタツ)
 - 横にしたり、逆さにして使用したり、洗濯物を乾かすことは絶対にやめましょう。
 - 乳幼児や老人の方には、温度調節を十分注意しましょう。
- (電気毛布)
 - 自分で温度調節ができない方の使用や体に巻きついたり、折り重ねての使用はやめましょう。
 - 差し込みプラグを抜くときはコードを引っ張らず、必ずプラグを持って抜きましょう。

電気抵抗線式はかり検定・検査の届出を

大型電気抵抗線式はかり(ひょう量が2トを越えるものでロードセル式)を使用している方は、届出をしてください。

このはかりの使用者は、届出をしないと昭和五十九年一月十日以降は、取引用で使用できませんので注意してください。

届出期間 十二月一日から昭和五十九年一月十日まで

届出の方法 所定の届出書用紙に必要事項を記入のこと

提出先 県計量検定所(神田田三十一番⑧23-11710)へ

12月の休日当番医	外科系		内科系		外科系		内科系			
	病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話		
4	柴田病院	山口②2800	牧野医院	山口②0885	村田外科	小郡②7100	浜本小児科	小郡③0616	徳田医院	嘉川2512
11	小田整形外科	山口②8972	美澄内科	山口②2285	小川整形外科	小郡②2887	林病院	小郡②0411	有富医院	秋穂2705
18	奥山整形外科	山口③0022	本永内科医院	山口⑤7001	第一病院	小郡②0333	第一病院	小郡②0333	藤井医院	二島2002
25	吉永外科	山口③3263	山県医院	山口②0206	第二病院	阿知須2130	第一病院	小郡②0916	藤井医院	二島2033
29					第三病院	阿知須2130	第一病院	小郡②2325	同仁病院	阿知須2130
30					小林外科	小郡③1515	第一病院	小郡②3820	同仁病院	阿知須2130
31	外河脳外科	山口③1333	赤川医院	山口②0299	第一病院	小郡②0333	第一病院	小郡②0333	共立病院	阿知須2200

■休日当番医診療時間 8時30分~17時30分

■土曜・日曜・祝日の夜間は、休日夜間急病診療所(熊野町、県薬剤師会館内電話⑤2266)へ、19時~23時(外科は土曜のみ)

■日曜・祝日の歯科は県口腔センター(吉敷下東、県歯科医師会館内電話③1820)へ、9時~15時